

## 「市長と語ろう未来の太宰府・ふれあい懇談会」(会議録)

行政区 梅香苑区

日 時 平成 21 年 1 月 15 日(木) 19:00 ~ 20:46

場 所 梅香苑公民館

出席者 (市 民) 29 人

(執行部) 14 人

井上市長、平島副市長、關教育長、石橋総務部長、  
三笠協働のまち推進担当部長、関岡市民生活部長、  
松永健康福祉部長、木村建設経済部長、古川上下水  
道部長併会計管理者、松田教育部長

(事務局) 今泉経営企画課長、小嶋広聴広報係長、高原主任主査、  
大藪協働のまち推進課長

会議内容 ( 進行：今泉経営企画課長 )

- 1 開会あいさつ ( 経営企画課長 ) 19:00 ~
- 2 区長あいさつ ( 区長 ) 19:02 ~
- 3 市長あいさつ ( 市長 ) 19:05 ~
- 4 市職員自己紹介 ( 経営企画課長 ) 19:15 ~
- 5 「協働のまちづくり」について(協働のまち推進担当部長) 19:17 ~
- 6 「懇談」質疑・意見交換 ( 経営企画課長 ) 19:35 ~  
( 別紙 )
- 7 閉会あいさつ ( 副市長 ) 20:45 ~ 20:46

	質問・意見等	回 答
意見 1	<p>昨年の後半に、区長制度が廃止されることを聞いたが大変、問題である。区長制度が無くなるとかえってマイナスなのでは。現在の状況はどうか。</p>	<p>(市長)</p> <p>50 数年行政区長制度で行って参りました。</p> <p>区長の名前が、自治会長の置き換わるだけで変わりません。市の行政区の設置に関する規定の中に定めている 44 行政区の枠は変更せず、中身をより良いものにします。皆さん一緒になって、介護、子育て、防犯などの取り組みをするのに、区費を徴収して運営していただいているのはそのまま、それにプラスして活動しやすいように自治会長中心の財政支援をしていきます。</p> <p>小学校校区に連絡協議会を作っただき、それを総括する機関を作っただきます。市からの連絡事項は、そこを經由して伝達します。</p> <p>従来の区長業務は、住民異動処理、納税組合、開発行為の許可の副申などがありました。時代の変化とともに、個人情報などの問題もあり、市が責任を持って行うようになりました。今区長の委嘱された事務として残っているのは、広報配布などの連絡事項があります。</p> <p>それと、地域力の低下の問題があり、将来を見据えて今の行政区を再編し、自治会という形で通常のコミュニティはパートナーとして横の関係として結びつくようになります。</p> <p>現在、区長や校区毎懇談会の場、このふれあい懇談会でも説明いたしております。市のHPでも市長メッセージとして掲載しております。</p>
	<p>太宰府市の行政区は多すぎる。校区単位で行うと区長手当てが削減できる。大型マンションの住民などは町内会に加入しない人が多いと聞く中で、自治会長となると(区民が)ついて来ないのではないか。梅香苑</p>	<p>(市長)</p> <p>補足いたしますと、自治会という名称は変わりますが、今、担っていただいている役割そのものは変わりません。市は自治会長さんに重きを置いて、そこと連絡を絶えず取りながら、パイプを繋いでおります。</p> <p>区長報酬ですが、行政区長を廃止してその費用を市が取るのではなく、全て自治会の方へ再配分</p>

	<p>は 600 世帯で、区に加入していない世帯は 6 世帯ぐらいであるが、区長制度がなくなれば、マイナス要素が出るのではないか。南校区の文化祭や体育祭で足をひっぱるのではないか。44 区の状況にもばらつきがあり、(区民が)ついていけないのではないかと懸念する。</p>	<p>します。もっと自治会の活動がしやすいような後方支援を行います。そしてまちづくりは、パートナーとして行っていこうというものです。</p> <p>今年の 4 月 1 日を基準日として、2 力年かけて 22 年 4 月 1 日から一斉にスタートできるように行うものです。</p>
	<p>広報の配布などはどうなるのか。</p>	<p>(市長)</p> <p>今までどおりで変わりません。もし行政区では出来ないということになれば、業者に頼むこともありますが、今聞いている状況では、そのままやってほしいとのこと。</p>
	<p>町内会長だけになるとうまくいかなないところがあるのではと心配していた。</p>	<p>(市長)</p> <p>区長さんには、大変一生懸命やっていただいています。もっと安全安心のまちづくりに向けてシステムも制度も進化させ、基本を崩さず発展させていきます。</p>
	<p>高雄公園の進捗状況は。</p>	<p>(市長)</p> <p>平成 21・22 年で出来る予定です。高雄公園は自然を崩さない形で整備します。散策、バードウォッチングなど色々できるように整備します。</p> <p>(副市長)</p> <p>平成 21 年度いっぱいできます。グラウンドゴルフもできるようになります。</p>
<p>意見 2</p>	<p>年金生活であり、年金支給日の関係で、年金が支給されて、その日か翌日に払うつもりでいたら、10 日現在、税金が未納ということで督促状が来た。督促料は一回も払ったことがない。ハガキ代、人件費の無駄で</p>	<p>(市長)</p> <p>どうしたらいいのかももう一度協議させたいと思いますが、機械的に全部通知を出すのは無駄ですので、過去 1 年間未納が無い方には通知を出さないとか事務的に整理可能と考えますので、再度事務担当者に協議させ、きちっと整理したいと思えます。</p>

	ある。	
	コミュニティ無線について地形が悪いため聞こえない。利用されていない。	(市長) 梅香苑のみならず、聞こえるところと聞こえないところがあります。15年の大災害を体験し、市民に情報を的確に伝える重要性を認識し、90%の補助を得て市域全体に設置しました。地域力を高めてもらうことと並行して行っていただきたいと思います。来年から聞こえない所の手直しを行っていく予定です。
意見3	協働のまちづくりの中で、今までは市への要望は区長を通して行われていたが、今後はどうなるのか。自治会長を通して行くと声が届かなくなるのではないか。コミュニティ単位で要望となると、市へ声が届く前に潰されるのではないか。	(市長) 結論から申し上げますと変わりません。直接自治会長が届けることの芽を摘むような考えはありません。今まで同様、担当課へ、情報、要望を持ち込んでもらって結構です。自治会が今まで以上に機能すれば、校区協議会で集約して持ち上げることなど私達が理想としているようなそういった状況にもなるかもしれません。また、連合会の中でもっと違った形で市に上がってくるかもしれません。直接の部分も否定していません。関所を作ってしにくくしているものではありません。共通の課題として、安全安心のまちづくりに向けて考えていくためのものです。皆さんと一緒に動かしながら構築していきたいと考えます。
	組織が大きくなると、声が届かない。末端の声は届かないのが現状である。	(市長) 解りました。
意見4	昨年10月後期高齢者になり、12月に保険料の延滞金を含めて督促状が来た。 今まで市税などは滞納したことはない。電話しても	(市長) 私は施策の中に「仁＝優しさ、温かさ」を掲げております。私も退職したときに、特別徴収から普通徴収に変わったときに、うっかりして、督促状が来たことも忘れてびっくりして払ったことが

	<p>らったら市役所に飛んできて支払う。いきなり督促状を出すのは温かい気持ちがない。市役所に電話したらとても事務的で冷たい対応であった。100 円が惜しくて言っているのではない。</p>	<p>ありました。常習の滞納者に対しては通知を行うなど、ケースバイケースで可能な限り省き、職員に対してもそのようなことが無いよう指導を徹底していきたいと思います。</p> <p>不快な思いをさせましたことにお詫び申し上げます。</p>
意見 5	<p>地域コミュニティが推進された場合、公民館の維持管理費等はどうなるのか。</p> <p>年次毎に色々な補助金がカットされているのが事実である。補修費補助金も厳しい状況である。</p> <p>南コミュニティは5区あるが、それぞれ町内会費も維持管理の費用負担もそれぞれ異なっている。平準化するのか。</p>	<p>(市長)</p> <p>維持管理については、従来どおりです。</p> <p>公民館の新築、改修についても今までどおり、市の条例で補助しますので変わりません。</p> <p>町内会費についても平準化などは行いません。同じにされるならそれは結構です。それぞれのあり方の中でやっていただくことになります。それに要する経費は、何がしかの部分、動ける部分は補助するつもりです。</p>
意見 6	<p>協働のまちについても今日始めて知った。現在の区長と十分に協議し、市民の世帯一軒一軒に制度の説明が行き届くように太宰府市ならではの制度を確立してほしい。</p> <p>24組は離れ小島である。災害の避難場所は、筑紫野市の小学校の方が近く、水も筑紫野市に頂いている。筑紫野市に非難していいのか。また、公民館に避難した場合、鍵が開いているの</p>	<p>(市長)</p> <p><b>【画面説明】</b></p> <p>基本姿勢</p> <p>市役所はサービス産業</p> <p>○市民の目線で、考え、行動する市政を目指します</p> <p>市民参画の市政運営を目指します</p> <p>経営資源を有効に活用していきます</p> <p>成果を検証し、常に改善・改革をしていきます</p> <p>まちづくりに「仁」のぬくもり・やさしさ・あたたかさを。先ず、動く、実践、行動。行政のあらゆる領域に「現場主義」を徹底。「改善・改革・発展」「確かな一歩・確かな前進」</p>

	<p>か。非難時に、高齢者世帯について、せめて区長には把握してほしい。公民館にAEDを設置してほしい。</p>	<p>-----</p> <p>筑紫野市と合同で行うような広域行政も必要です。共同でやることは必要ですが、基本は、太宰府市民は、サービスの提供は太宰府市が行うのは当然です。</p> <p>危機管理について、市境の所も大切に行政を行いたいと思います。</p>
<p>意見 7</p>	<p>今年度いっぱい南保育所が民営化されるにあたって、都府楼保育所はスムーズに民営化されたと関係者から聞いた。子供たちも働いているものにも心労があった。何を根拠に言っているのか疑問である。梅香苑は地域に子どもたちが守られている地域である。財政状況が厳しいのは承知しているが、何年か前、南小学校の夏休みプール開放が中止されたこともあった。私たちも節約している。このふれあい懇談会の資料などももったいない紙の使い方、こんなに大きくしなくてもいいのでは。子供達のために必要なことはなにか耳を傾けてほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>南保育所の民営化については、次世代を担う子どもたちの予算はをけちってはいけないと思っています。身の丈にあった中で、最大限を尽くしたいと思います。平成 18 年度まで、大型事業に力を入れていました。下水道も完備しました。身の丈にあった行政をしていることをご理解頂きたいと思います。</p> <p>南保育所のことも子どもたちのことを考えて、自信を持って推進しています。</p> <p>無駄については、職員を挙げて、「けちけち作戦」を実施しています。十分でないかもしれないが、実行しております。可能な限りやっていることをご理解頂きたいと思います。</p> <p>公立保育所を運営するのに、1 億 4000 万運営費がかかっております。これを外部委託しますと 1 億かからないで出来ます。安ければいいのではありません。サービスはかわらず、運営の中で切り回して、やり方を変えるだけで 5000 万費用が浮き、それを妊婦検診を 5 回から 14 回に増やす方向で検討しています。これが、4500 万ほどかかりません。単年度で税金が増えるわけではありませんので、捻出して、あらたな要求に答えるために改善しているからできるのです。太宰府市は、個人税が中心で、横ばいです。福祉は、費用は変わらなくても対象者が増えることに対応するため、事務事業の見直しを行って振り向けています。</p> <p>南保育所もその一つです。他にもサービスが低下しないように制度を見直し、今、太宰府市に合</p>

		<p>うやり方で運営していかないと市民のサービスに答えることは出来ないと考えます。私は子どものために考えていることを声を大にして申し上げます。</p> <p><b>【画面説明】</b></p> <p>平成 17 年度市債残高 24,731 百万円 平成 18 年度市債残高 23,816 百万円     915 百万円 平成 19 年度市債残高 21,960 百万円   1,856 百万円 平成 20 年度末市債残高 20,873 百万円   1,087 百万円</p> <p>市債残高には毎年の史跡地の買い上げ、約 7 億円分 45 億円分(95%補助金)が含まれている。</p> <p><b>【画面説明】</b></p> <p>まちぐるみ歴史公園の実現について</p>
--	--	---